2023年度 事業報告書

(2023年4月1日から2024年3月31日まで)

目 次

P1~P4····· 法人の概要

P5~P7······ 事業の概要

P8~P11····· 湊川短期大学事業報告

P12~P13····· 三田松聖高等学校事業報告

P14~P15····· 湊川短期大学附属西舞子幼稚園事業報告

P16~P17······ 湊川短期大学附属神陵台幼稚園事業報告

P18~P19····· 湊川短期大学附属北摂第一幼稚園事業報告

P20~P21····· 湊川短期大学附属北摂中央幼稚園事業報告

P22~P23····· 湊川短期大学附属北摂学園幼稚園事業報告

P24~P25····· 湊川短期大学附属キッズポート保育園事業報告

P26~P27······ 湊川短期大学附属ぽるとこども園事業報告

P28 · · · · 財務の概要

P29····· 2023年度財務報告

P30~P31····· 過去5ヵ年の財務推移表

学校法人 湊川相野学園

学校法人湊川相野学園 2023年度 事業報告書 (2023年4月1日から2024年3月31日まで)

|1| 法人の概要

1 建学の精神

本学の教育は、校祖幸田たま女史の何事にもくじけぬ不屈の精神と、誠を持って貫き通す強い意志の力とを基本とする。

平和を尊び、高い徳性と健全な心身を備え、新時代に即応できる知性や技術を身につけた、有為な社会人を育成する。

2 学園教育目標

- ・ 創意創造の精神 日々新たにまた日に新たなりの意欲のもと、科学心を啓培し
- ・ 誠実不壊の信念 和敬協調、自律自修の信念をもって、挙措清楚に意志凛然と
- 全人的人格形成

高邁なる英知、豊かな情操を涵養して、心身を錬磨し、清く正しく強い、時代に 適応できる有為な社会人を育成したい。

- 3 設置する短期大学・高等学校・幼稚園・保育園の名称及び所在地
- (1) 湊川短期大学

(人間生活学科・専攻科健康教育専攻・幼児教育保育学科・専攻科生活福祉専攻) 〒669-1342 兵庫県三田市四ツ辻1430

- (2) 三田松聖高等学校(普通科・特進コース・総合コース) 〒669-1342 兵庫県三田市四ツ辻1430
- (3) 湊川短期大学附属西舞子幼稚園(幼稚園型認定こども園)平成27年4月1日認可 〒655-0043 兵庫県神戸市垂水区南多聞台5丁目8-1
- (4) 湊川短期大学附属神陵台幼稚園(幼稚園型認定こども園)平成27年4月1日認可 〒655-0041 兵庫県神戸市垂水区神陵台5丁目8-6
- (5) 湊川短期大学附属北摂第一幼稚園(幼稚園型認定こども園) 平成23年4月1日認可 〒669-1544 兵庫県三田市武庫が丘4丁目10番
- (6) 湊川短期大学附属北摂中央幼稚園(幼稚園型認定こども園) 平成27年4月1日認可 〒669-1322 兵庫県三田市すずかけ台2丁目16番

- (7)湊川短期大学附属北摂学園幼稚園(幼稚園型認定こども園)平成27年4月1日認可 〒669-1337 兵庫県三田市学園7丁目1-3
- (8) 湊川短期大学附属キッズポート保育園 〒669-1322 兵庫県三田市すずかけ台2丁目16番
- (9) 湊川短期大学附属ぽるとこども園 〒669-1322 兵庫県三田市すずかけ台2丁目3番1号2階
- 4 役員・評議員の概要

【役 員】定数 9 人以上 11 人以内 監事 2人

理 事 長(常) 浅 井 祐 子 H. 19. 4. 1短期大学学長 監 事(非) 下山隆一郎 H. 13. 4. 1 税理士

常務理事(常) 原口富美子 H. 24. 9. 28附属幼稚園長 監 事(非) 木寅文雄 H. 25. 4. 1

常任理事(常) 廣 瀬 雅 樹 R. 5.4.1 高等学校長

(2名)

常任理事(常) 福 井 智 美 R. 5.4.1 法人事務局長

事(常) 大 前 衛 H. 18. 4. 1 短期大学職員 玾

事(常) 山野上素充 H. 25. 4.1 短期大学職員 理

玾 事(非) 小室烈生 H. 14. 4. 1

事(非) 堀 忍 H. 17. 4. 1 理

事(非) 奥 平 武 則 R. 5.9.27 外部理事 玾

事(非) 今 西 康 之 R. 3.4.1 外部理事 理

(10名)

【評議員】定数 19人以上25人以内 評議員 浅井祐子 H. 15. 4.1 理事長 評 議 員 末 本 誠 H. 28. 4. 1 短期大学教授 評 議 員 廣 瀬 雅 樹 R. 5.4.1 高等学校長 評議員 紺屋美紀R. 3.4.1 附属幼稚園長 評 議 員 川嶋富美子 R. 3.4.1 附属幼稚園長 評議員 大前通代 H. 26. 4.1 附属幼稚園長 評議員 原口富美子 H.14.4.1 附属幼稚園長 評 議 員 中 井 重 樹 H. 26. 4.1 附属幼稚園長 評 議 員 馬 越 美 佳 H. 27. 4.1 附属保育園長 評 議 員 萩 原 文 R. 2.4.1 附属保育園長 評 議 員 福 井 智 美 R. 3.4.1 法人事務局長

評議員 鶴田祥子R.5.4.1 短期大学副学長 評 議 員 金 澤 敦 夫 H.29.4.1 法人事務局参与 評 議 員 井上千早彦 R.5.4.1 高等学校副校長 評 議 員 小 川 剛 R. 5.4.1 法人事務局総務部長 評議員 穂積幸美 R. 3.4.1 評議員 川谷しおり R. 3.4.1 評議員 齊藤篤史 R. 3.4.1 評議員 大前衛H.1.4.1 短期大学職員 評議員 山野上素充 H. 25. 4.1 短期大学職員 評議員 大西則夫 H. 17. 4. 1 評議員 中田初美 H. 29. 4.1 評議員 小室烈生H.14.4.1 評議員 芝野照久 R. 3.4.1 (25名)

評 議 員 芝 本 美 重 R. 3.4.1 高等学校事務長

【責任限定契約】

私立学校法に従い責任限定契約を締結した。

(1) 対象役員氏名

(非業務執行理事) 小室烈生 堀忍 奥平武則 今西康之 (監 事) 下山隆一郎 木寅文雄

(2) 契約内容の概要

非業務執行理事等として、善意かつ重大な過失がなく、その任務を怠ったことにより本学園に損害を与えた場合は、金50万円と非業務執行理事等がその在職中に学校法人から職務執行の対価として受け、又は受けるべき財産上の利益の1年間当たりの額に相当する額として私立学校法施行規則第3条の3に定める方法により算定される額に2を乗じて得た額との、いずれか高い額を責任限度額として学園に対し損害賠償責任を負うものとする。

(3) 締結日

2020年3月27日 · 2021年4月1日 · 2022年9月27日

(4) 理事会開催日

2023年5月29日(第1回·第2回) · 2023年7月25日(第3回)

2023年8月25日(第4回) · 2023年9月26日(第5回)

2024年1月30日(第6回) ・ 2024年3月26日(第7回・第8回)

(5) 評議員会開催日

2023年5月29日(第1回) • 2023年9月26日(第2回)

2024年3月26日 (第3回)

5 設置する学科等の名称及び募集定員と学生・生徒・園児、教職員数

(1)湊川短期大学

(単位:人)

湊川短期大学	募集定員	中安宁昌	学生数	教員	数数	職	数数
	券 朱止貝	収容定員	子王致	専任	非常勤	専任	非常勤
人間生活学科	4 0	8 0	8 2	9	1 5	9	2
幼児教育保育学科	100	200	101	1 2	1 5	7	5
専攻科健康教育専攻	10	2 0	4				
専攻科生活福祉専攻	10	1 0	11				
合 計	160	3 1 0	198	2 1	3 0	1 6	7

(2)三田松聖高等学校

(単位:人)

_	三田松聖高等学校		t 六	首集中昌	 		教員	数	職	数	
=	田仏	奎庐	寸子	仪	夯朱止貝	子則止貝	生徒数	専任	非常勤	専任	非常勤
総	合	П	_	ス			652				
特	進	П	_	ス			4 5				
	合		計		210	8 1 0	697	5 7	7	7	2

(3)湊川短期大学附属幼稚園

(単位:人)

() () () () () () () () () ()						` '	_ , , ,,
	募集定員 認可定員		国旧粉	教員	数数	職員	数数
	夯未 止貝	祁刊足貝	園児数	専任	非常勤	専任	非常勤
西舞子幼稚園	7 0		165	1 6	10	0	2
神陵台幼稚園	6 2		121	1 3	10	0	2
北摂第一幼稚園	110		200	2 0	1 6	0	2
北摂中央幼稚園	100		2 4 5	1 9	1 8	0	3
北摂学園幼稚園	8 5		1 3 8	1 3	1 1	0	1
合 計	427		869	7 9	6 8	0	1 0

(4)湊川短期大学附属保育園

(単位:人)

	募集定員	収容定員	 収容定員 園児数		士数	職員	数数
	夯未止貝	拟谷疋貝	图冗数	専任	非常勤	専任	非常勤
キッズポート保育園	1 5	7 0	7 5	1 7	5	2	6
ぽるとこども園	8	1 9	1 8	7	3	0	0
合 計	1 5	8 9	9 3	2 4	8	2	6

※ 学生・生徒・園児・教職員数2023年(令和5年5月1日現在)

2 事業の概要

2023年度の主な事業

法 人)

三田市四ツ辻字大ノ谷935番12号短期大学隣地(宅地162.11㎡)	2,840,800 丹生智子 (㈱エクスプレイン

(短 大)

-		
3号館5階図工教室エアコン取替工事	599, 830	旬花崎電気工事
5号館3階中島研究室エアコン取替工事	487, 520	旬花崎電気工事
1号館男女トイレLED照明化工事	325, 000	侑 花崎電気工事
3号館看護実習室LED照明化工事	460, 680	侑 花崎電気工事
3号館3階調理実習室エアコン取替工事	1, 254, 880	侑 花崎電気工事
3号館2階理化学実験室換気扇取替工事	212, 300	侑 花崎電気工事
漏水調査及び修理	272, 140	(有)なべい設備商会
子育て支援センター保育室天井カビ対策工事	748, 000	但南建設㈱
翠光寮電気錠修理工事	220, 000	三日月建設㈱
学生会館加圧ポンプ交換	984, 500	三住管財㈱
楠木寮給水ポンプ修繕工事	737, 000	但南建設㈱
校旗補修	288, 420	㈱谷尾
3号館揚水ポンプ交換	1, 320, 000	三住管財㈱
短大寮消防設備改修工事	341, 000	三住管財㈱
楠木寮放送設備アンプ取替工事	473, 000	三住管財㈱
ORCAサーバリプレイス	256, 300	(株)ハーバー・ソフトウェア
システム入替一式	620, 620	(株) ブレインテック

(高 校)

自動火災報知機警戒区10感知器配線工事(本館2階放送室付近)	223, 300	三住管財㈱
柔道場畳入替	3, 850, 000	奥アンツーカ(株)
部室棟屋上防水工事	1, 133, 000	但南建設㈱
本館自火報設備老朽化に伴う感知器及び配線取替	2, 293, 500	三住管財㈱
落雷の被害による自火報装置取替工事	1, 650, 000	三住管財㈱
野球グランド照明取替工事	330, 000	⁄ 旬花崎電気工事
クラブハウス電源工事	331, 980	⁄ 旬花崎電気工事
野球部部室棟壁面修繕工事	426, 800	但南建設㈱
学生会館加圧ポンプ交換	984, 500	三住管財㈱
卓球台(VE-25W ガスダンパー付き)	271, 000	OKATAKU 岡田真治
図書室PC 司書/生徒用 図書丸ネット 移行作業	639, 320	(有)ナニワ計算センター
リコー IM C3510F	771, 210	第一電子㈱
事務室PC(増員の為)	312, 048	(有)ナニワ計算センター

(西舞子幼稚園)

グレーチングゴムチップ舗装	721, 600	(株)チャイルド社
砂場枠ゴムチップ舗装	290, 950	(株)チャイルド社
出入管理システムセキュリロック	286, 000	セコム(株)
小荷物専用昇降機修繕	297, 000	クマリフト㈱
KMK900-SET-A100かくにん君本体+施工費	350, 000	(株)フレーベル館

(神陵台幼稚園)

外部階段塗装工事	803, 000	但南建設㈱
無線AP4台增設工事費	440, 000	ミキ通設㈱
KMK900-SET-A100かくにん君本体+施工費	350, 000	㈱フレーベル館

(北摂第一幼稚園)

_	(ALKA ATEM)					
	ガス管腐食改修工事	440, 880	美樹工業㈱			
	ICT教育kits導入に伴うネット環境改善工事	374, 000	ミキ通設㈱			
	ガラス戸飛散防止フィルム貼	266, 200	(株)インテリアかとう			
	KMK900-SET-A100かくにん君本体+施工費	350, 000	㈱フレーベル館			
	パソコン (PC-VKT44FB7J3JG) 2台	303, 600	NECフィールディング(株)			

(北摂中央幼稚園)

792, 000	三住管財(株)
649, 000	山陽建材工事㈱
656, 150	旬花崎電気工事
350, 000	㈱フレーベル館
396, 660	(株)トゥーコネクト
	649, 000 656, 150 350, 000

(北摂学園幼稚園)

無線LAN取付工事	440, 000	ミキ通設㈱
外装改修工事	12, 100, 000	但南建設㈱
職員用トイレ改修工事	5, 885, 000	但南建設㈱
KMK900-SET-A100かくにん君本体+施工費	350, 000	㈱フレーベル館
ガステーブル(RGT-0962D)・鋳物コンロ(TS-208P)入替	253, 000	ニチワ電機㈱

(キッズポート保育園)

1F園児トイレ小便器センサー取替	206, 800	三住管財(株)
回転遊具くるくるマリン+既存回転遊具撤去作業	868, 000	(株)チャイルド社
ワイヤレスアンプ、チューナーユニット、マイクロホン4本	294, 000	(株)チャイルド社
iPad6台	430, 802	NECフィールディング(株)

※3月20日@200,000以上記載

2023年度上半期行事報告について

	法人		<u> 23年度上半期行事報告につ</u> 	幼稚園	保育園
			 同代 7日 1学期始業式·着任式	<u> </u>	
4月	会計士監査 7日 会計士監查 17日 会計士監查 24日 会計士監查 25日 常任理事会	4日 入学式・オリエンテーション 入寮オリエンテーション 5日 総合オリエンテーション 6・7日 学科別オリエンテーション 10日 前期授業開始 27日 教授会	8日 第73回入学式 22日 後援会執行部会·会計監査	12日 入園式(全園) 17~27日 個人懇談(第一) 18~28日 個人懇談(中央) 18~21日 個人懇談(学園) 26日 前期歯科検診(学園)	24日 個人懇談(5歳児)5月19日まで(キッズ) 25日 前期歯科検診(キッズ・ぼると) 27日 前期内科健診(キッズ・ぽると)
5月	1日 会計士監查 8日 会計士監查 15日 会計士監查 24日 会計士監查 監事監查 常任理事会 29日 理事会·評議員会	22日 後援会総会(書面決議) 23日 附属園の先生と語る会 25日 教授会 28日 オープンキャンパス	13日 後援会総会 指定校推薦入試説明会 15日 振替休日(5月13日) 22日 中間考査(~25日) 24日 指定校推薦入試説明会	1日 親子であそぼう(第一) 2日 春のお茶会(第一) ウエルカム幼稚園デー(西舞子) らんらんパーティー(神陵台) 8日 こいのぼり茶会(学園) 9日 こいのぼり茶会(学園) 10日 前期歯科検診(中央) 15~19日 一週間実習受入(第一) 現選を全教室(第一) 保護者の会総会・親子であそぼう・学級会(さつまいもの苗植え(学園) 22日 前期内科検診(第一) 25日 前期内科検診(第一) 25日 前期内科検診(第一) 25日 前期南科検診(第一) 25日 神戸女子短期大学実習生受入(西舞子) 29~6/16日 神戸女子短期大学実習生受入(西舞子) 31日 総合避難訓練(中央)	子) 陵台)
6月	15日 会計士監査 25日 湊川相野学園同窓会総会 27日 常任理事会	1日 成績優秀奨学金授与式 11日 オープンキャンパス 15日 地域連携会議 29日 学生総会 学内就職説明会 教授会	16日 松聖祭文化の部(~17日) 19日 振替休日(6月17日)	1日 年長田植え(中央) 3~23日 湊川短期大学教育実習生受入(学園) 5~23日 湊川短期大学教育実習生受入(第一) 8日 年長卒園記念品お茶碗作り(第一) 12日 年長卒園記念お茶碗作り(学園) 16日 ブール開き(西舞子・中央・学園) 19日 プール開き(第一) 22日 あじさい園見(学園) 29日 親子製作4歳児(第一) 30日 親子製作1.2.満3.3歳児(第一)	24日 同園会キッズ★フェスタ(キッズ) 27日 市内保育園乳児保育公開保育(キッズ) 30日 歯科衛生士による歯のお話(キッズ)
7月	5日 阪神大水害の日 13日 教職員健康診断 21日 全計士監査 25日 理事会 第1回危機管理委員会	9日 オープンキャンパス 17日 保護者対象学校見学会 19日 自衛消防訓練(寮生対象) 23日 オープンキャンパス 27日 教授会	3日 期末考査(~7日) 18日 避難訓練 19日 1学期終業式 20日 夏期特別講座(~28日) 29日第1回学校見学会 30日 兵庫私学学校説明会(阪神)	1日 七夕茶会(学園) 4日 プタ木会(学園) 10 大多報1.2.4歳(第一) 10 大多報(2.2.4歳(第一) 10 大多報(5.2.4歳(第一) 10 大多報(5.2.4歳(第一) 10 大多報(5.2.4.6) 10 大夕まろ(第一) 10 大多報(第一) 10 大夕ま会(第一) 10 大月	7月中 個人懇談(2歳児と0.1歳児の希望者)(ぼると) 7日 七夕会(ぼると) 21日 篠山鳳鳴高校保育体験実習(キッズ) 28・29日 5歳児お泊り保育(キッズ)
8月	8日 高校基礎資料調査 22日 会計士監査 25日 理事会 第2回危機管理委員会 学校リスクマネジメント研修(管理職対象)	6日 オープンキャンパス 20日 オープンキャンパス 21~30日 保育士等キャリアアップ研修 (丹波会場) 31日 教授会 自衛消防訓練(教職員対象)	1日 夏期特別講座(~9日) 5日 第2回学校見学会 6日 兵庫私学学校説明会(姫路) 10日 振替休日(4月8日) 19日 兵庫私学学校説明会(神戸) 20日 兵庫私学学校説明会(神戸) 21日 職員研修 22日 夏期特別講座(~25日) 職員健康診断	19日 すずかけ台まつり(中央) 22日 登園日(学園) 23日 登園日(中央) 25日 同園会(第一・中央・学園) 28~31日 夏期保育(西舞子) 28日 同園会(西舞子) 29日 夏祭り(西舞子) 数職員健康診断(第一・中央・学園) 28・29日 夏駅保育(神陵台) 31日 登園日(第一)	8月中 個人懇談(2歳児と0.1歳児の希望者)(ぽると) 3日 夏まつり(ぽると) 29日 職員健康診断(キッズ・ぽると)
9月	15日 会計士監査 19日 常任理事会 26日 理事会·評議員会	4日 オープンキャンパス 7日 臨時教授会 10日 保育士等キャリアアップ研修 17日 保育士等キャリアアップ研修 21日 教授会 FD研修 24日 保育士等キャリアアップ研修	1日 2学期始業式 8日 教育実習受け入れ(~28日) 10日後援会上半期会計監査 23日 個別相談会 29日 生徒会役員 立会演説会・選挙	1日 第二保育期始業式(全園) 2024年度入園願書配布開始(全園) 4.7.11日 敬老参観(学園) 5.6.12日 敬老参観(第一) 5.6.7日 敬老参観(中央) 13日 入園説明会(第一・「中園) 14日 三田私立幼稚園連合PTA講演会(第一・「中園) 16.21日 入園説明会(西舞子・神陵台・第一・学生服り5億(第一) 21日 芋堀り5億(第一) 28日 後期歯科検診(第一) 28日 後期歯科検診(第一) 29日 2024年度入園願書受付1号のみ(神戸2024年度入園願書受付12号(三田3園30日) 30日 2024年度入園願書受付2号のみ(三田	2園)

6

2023年度下半期行事報告について

	1			短大		が は 対	化 英国
10月	24日	会計士監查 常任理事会 危機管理委員会	22日	<u>極人</u> 入試(学内) オープンキャンパス 菊水茶会	局校 2日 後期役員任命式、国体壮行会 3日 中学校教員対象入試説明会 16日 2学期中間考査(~19日まで) 25日 松聖祭(体育の部)	2日 湊川短期大学教育実習受け入れ(学園) 7日 運動会(西舞子・神陵台・中央) 14日 運動会(第一・学園) 17日 秋の遠足年・侵神戸どうぶつ王国)(学園) 18日 北摂三田高校交流会(第一) 18日 イモ掘り、波豆川地区との交流(年中)(中央) 19日 秋の遠足年中(神戸フルーツフラワーパーク)(学園) 20日 ネッズハッピーフェスティバル(西舞子) 20日 秋の遠足年中(丹波並木道中央公園)、年少・満3(めんたいパーク)(第一23日 交通安全教室(中央) 24日 野点(神陵台) 25日 西陵高校交流イモ掘り(年少・満3)(中央) 26日 野点(西舞子) 26日 おいもほり(学園) 26日 祥雲館高校交流(年長)(中央) 27日 後期内科検診(学園)	保育園 21日 運動会(2~5歳)(キッズ) 25日 芋ほり遠足(中央幼稚園さんと2歳児)(ぼると) 26日 芋ほり(3~5歳)(キッズ) 27日 歯科検診(キッズ・ぼると) 31日 ハロウィン(キッズ・ぽると)
11月	24日	会計士監査危機管理委員会常任理事会	16日 18日	大学祭 保育士等キャリアアップ研修 自衛消防訓練 入試(専攻科生活福祉) 入試(指定校推薦・自己推薦) 授業見学会	6日 授業公開ウィーク(~10日まで) 15日 合唱コンクール(1・2年生) 18日 第1回入試説明会 22日 1年生校外学習(京都) 25日 第2回入試説明会	31日 ハロウィンパーティー(神陵台) 31日 遠足:東条湖おもちゃ王国(年少・満3)(中央) 31日 秋のパーティ(学園) 1日 保護者の会主催 秋祭り(第一) 2日 年長組遠足(西舞子) 2日 年長組遠足(西舞子) 3日 秋まつり・作品展(中央) 6日 年長組遠足(神陵台)・秋の遠足年長(神戸動物王国)(第一) 7日 お店屋をんごっこ(学園) 7日 お店屋 西妻子・神陵台)(~9日まで) 8日 遠足:神戸どうぶつ王国(中央) 9日 港川短期大学交流(年長)(中央) 10日 R6年度年度新入園児面接・採寸(神陵台) 13日 お仕事見学:三田警察署(年長)(中央) 14日 創立30周年記念式典(学園) 15日 個人懇談(中央)(~30日まで) 16日 お仕事見学:ネッツトヨタ(年中)(中央) 17日 R6年度新入園「田・野・「一)(中央) 17日 お仕事見学:ネッツトヨタ(年中)(中央) 17日 お仕事見学にあっツトヨタ(年中)(中央) 21日 お仕事見学にあっツトコタ(年中)(中央) 21日 お仕事見学にあっツトコタ(年長)(中央) 21日 お仕事見学年長(三田消防署)(第一) 21日 お仕事見学年長(三田消防署)(第一) 21日 ませ、経山チルドレンズミュージアム(年長)(中央) 25日 音楽発表(西舞子) 27日 個 288 (学園)(~30日まで)	9日 よこやま保育園との交流会(5歳)(キッズ) 11日 ぼるフェス(親子運動会)(ぼると) 13日 個人懇談(2歳児)(キッズ)(~30i日まで) 21日 秋の遠足(3~5歳)(キッズ) 25日 親子抹茶碗製作(5歳)(キッズ)
12月	19日	会計士監査 常任理事会 危機管理委員会	3-10-	キャリアセミナー 保育士等キャリアアップ研修	2日 第3回入試説明会 4日 2学期期末考査(~8日まで) 9日 第4回入試説明会 13日 3年生冬期特別講座(~27日まで) 16日 第5回入試説明会 18日 避難訓練 19日 人権教育講演会 22日 2学期終業式 25日 1・2年生冬期特別講座(~27日まで)	28日 公開保育(第一) 29日 後期保育(第一) 30日音楽会(神陸台) 4日 個別懇談(西舞子・神陵台)(~8日まで) 8日音楽会(中央・学園) 10日 クラス発表会(第一) 14日 クリスマス会(神陸台・学園) 15日 クリスマス会(西舞子・中央) 19日 おかいものに行こう(西舞子) 19日 クリスマス会(第一) 19日 おもちつき会(第一) 19日 第2保育期終業式(西舞子・神陵台・第一・中央・学園) 20日 第2保育期終業式(西舞子・神陵台・第一・中央・学園) 20日 新入園児面接・採寸(第一) 21日 令和6年度新入園児面接・探寸、道具販売(中央)	1日 内科健診(キッズ・ぼると) 4日 個人懇談(O・1歳)(キッズ)(~23日まで) 15日 クリスマス会(ぼると) 22日 クリスマス会(キッズ) 26日 もちつき(キッズ)
1月	17日 24日	校祖忌 会計士監査 危機管理委員会 理事会	15日 20日	保育士等キャリアアップ研修 学生総会 入試(自己推薦・公募推薦・一般・社会人特別・ 専攻科(一般))	4日 中学校対象入試教育相談(~19日まで) 9日 3学期始業式 15日 3年生学年末考査(~18日まで) 26日 2024年度入試書類受付(~29日まで)	25日 音楽発表会(西舞子) 10日 第3保育期始業式(西舞子・神陵台・第一・中央・学園) 11日 お正月会、とんど(中央) 12日 おもちつき (西舞子・神陵台・学園) 12日 お正月会(第一・学園) 15日 とんど(第一) 15日 年長 茶参観・とんど焼き(学園) 15日 お茶参観(中央)(~17日まで) 19日・23日 お茶参観年長(第一) 19日 ぽかぽかマラソン(学園) 22日 オカリナ演奏会(第一) 26日 お茶参観年中(第一) 29日 R6年度新入園児説明会(西舞子)	9日 就学前個人懇談(5歳)(キッズ)(~27日まで) 10日 新春お楽しみ会・もちつき(ぼると) 18日 すずかけ台小学校見学(5歳)(キッズ) 25日 お仕事見学:ネッツトヨタ新三田(5歳)(キッズ)
2月	14日	学園創立記念日 会計士監査 常任理事会	16日	専攻科健康教育専攻修了研究発表 人間生活学科卒業研究発表会 入試(自己推薦・一般・社会人特別)	10日 2024年度入学試験 13日 2024年度入学試験合格発表(Web) 16日 第71回卒業証書授与式 19日 2年生学年末考査(~22日まで) 25日 専願合格者入学手続日 26日 1年生学年末考査(~3月1日まで) 27日 2年生修学旅行(~3月1日まで)	30日 お茶参観年少・満3(第一) 2日 節分(西舞子・神陵台)・豆まき集会(学園) 5日 個人懇談(第一)(~16日まで) 10日 生活発表会(西舞子・中央・学園) 11日 生活発表会(神陵台) 15日 R6年度年度新入園児入園前保護者会(神陵台) 15日 年中おたのしみ遠足・年少お茶参観(学園) 20・21日 年長組お茶参観(神陵台) 20日 2024年度入園前説明会(第一) 20日 年少おたのしみ遠足(学園) 21日 年長お別れ遠足(伊丹市昆虫館)(第一)、年長おたのしみ遠足(学園21日 年長お別れ遠足(伊丹市昆虫館)(第一)、年長おたのしみ遠足(学園21日 2024年度入園前説明会(中央) 22日 年中お茶参観・令和6年度入園説明会(学園) 24日 2024年度1、2歳児入園説明会(第一) 28日 年長・中中組滅足(西舞子)、お別れ遠足(中央) 28日 保護者の会主催 進級・卒園お祝い会(第一)	2日 節分あそび(キッズ) 節分・豆まき(ぽると) 23日 生活発表会(2~5歳)(キッズ)
3月	18日 19日	危機管理委員会 会計士監查 常任理事会 理事会·評議員会	14日 15日 16日	地域連携会議 同窓会入会式 学位記授与式 入試(自己推薦・一般・社会人特別) オープンキャンパス	8日 春期特別講座(~22日まで) 11日 大学見学ツアー 19日 3学期終業式 21日 併願合格者入学手続日 29日 新入生学用品購入	29日 進級・卒園お祝い会(学園) 1日 ひなまつり会(西舞子・神陵台)・ひなまつり茶会(第一) 1日 進級・卒園式お祝い会(中央) 4日 ひな祭り茶会(中央・学園) 5日 お楽しみ会(中央・学園) 6日 年長お別れミニ運動会・学級会(第一)、年長お楽しみ会・学級会(学園) 8日 年長ランチパーティ(中央・学園) 11日 年長ランチパーティ(中央・学園) 12日 年中・少・満3・2・1学級会(第一) 16日 保育修了証書授与式(西舞子・神陵台・第一・中央・学園) 18日 第3保育期終業式(西舞子・神陵台・第一・中央・学園)	1日 ひなまつり会(ぼると) 13日 お茶参観(5歳)(キッズ) 18日 お別れご餐会(キッズ) 19日 お別れ遠足(5歳)(キッズ) 21日 ・

湊川短期大学 2023 年度 事業報告

1. 運営状況報告

2023 年度は、学科の特色づくりとして幼児教育保育学科の新コース設置に向けて教員が計画立案し、次年度入学生対象のコース開設に至りました。

また学園の5年間一貫の保育者養成の入り口である高校の「保育探究コース」を短大教員が3年間全面支援し、短大に初めて迎える入試制度を整えました。高校の教育内容を検証しながら、さらに湊川独自の保育者養成の確立に進んでいきたいと考えています。

入試については、短大への強い逆風や、これまで根強かった幼児教育分野の人気の陰りなどの影響を受けて苦戦をしているものの、昨年度から微減の入学者を迎えることで落ち着きました。来年度以降は 2 年間の養護教諭養成課程を持つ本学の特色を打ち出した連携活動を前面に進めていきます。

今後は、湊川のアイデンティティをさらに強め差別化し、データを基にした教育活動の検証や計画立案など、教育の質保証とガバナンス強化に一層取り組み、小さいながらも強い組織づくりを目指します。

2. 教育に対する活動報告

(1) 自己実現と社会人としての基本的姿勢の形成

1年生においては、「基礎ゼミ」で学科における初年次教育を1グループ5~6人体制で学生の実情に応じたきめ細かな指導を行っています。また「キャリアデザイン」ではワーク中心のアクティブラーニングで自己の確立と社会的能力形成を目的に、「茶道」では実技や講義を通じて人間性の涵養を目指し、それぞれの社会人としての基礎を磨く教育活動の充実に取り組みました。

2年生においては「専門ゼミ (卒業研究)」で、各教員指導の下、専門的な学びを 深めてきました。

(2) 各学科の特色と魅力づくり

即戦力という短期大学の強み発揮のために、実践力を兼ね備えた教育プログラムの開発を行いました。

- ①人間生活学科では、新設された「心理デザインコース」を含め、「養護教諭コース」、「医療秘書事務コンピュータコース」、「食育健康コース」の4コースを入学後に選択できる仕組みにしており、主のコースに強みをプラスする教育を展開しています。
- ②幼児教育保育学科では、2年生から分かれて学ぶ2コース、遊びのスペシャリストを目指す「保育研究コース」と、発達支援のスペシャリストを目指す「インクルーシブコース」を新設し、現場で求められる内容をプラスアルファできる体制を作りました。これは2024年度入学生から開始します。

(3) 学生生活への支援

①学科の取り組み

チューター制により、学生の教育上、生活上の様々な相談に対して教員がサポートを おこなっています。また学科会の中で教員が課題を共有しながら学科全体、大学全体 でていねいな学生支援を心がけています。

②学生相談室の取り組み

相談時間を増やし、心のケアを中心とした相談体制を拡充したほか、相談しやすい場所となるようなイベントを開催し、入学時からのメンタル支援を積極的に行いました。

3. 進路に関する報告

(1) 資格合格率、採用試験・公務員試験の合格率向上

キャリアセンターでは、資格合格率や採用試験の合格率の向上を目的に、1 年生から課外での「エクステンション講座」で基礎的な学力向上やSPI対策などを行いました。 また自治体の講師による教員採用試験説明会や試験対策講座、職業理解や労働条件、応募書類の書き方などについて、セミナー等適宜開催し、学生一人一人に寄り添った就職等進路支援活動を継続しました。

(2) 資格取得と採用試験の状況

①人間生活学科

- ・養護教諭コースでは、養護教諭2種免許状取得者は16名で、そのうち進学予定者3名を除く13名のうち10名が教員採用試験を13名が受験し2名が一次合格となりました。最終合格には至らなかったものの全員が講師登録をおこない、その9割強が講師や補助員として勤務することとなりました。
- ・医療秘書事務コンピュータコースでは、レセプト点検実務士3級合格率100%、ドクターズクラークの合格者は1名でした。
- ・食育健康コースでは、食生活アドバイザー3級に4名、2級に1名の合格者となりました。
- ・1年目の心理デザインコースでは、心理学検定2級で合格1名がでました。

②幼児教育保育学科

幼稚園教諭 2 種免許状取得者は 44 名、保育士資格取得者は 45 名でした。またリトミック指導資格 2 級に 16 名が合格、准学校心理士に 3 名が合格、ピアヘルパーの資格は 1 名が合格しました。

(3) 連携協定による編入学先の開拓

学び続けたい学生のための編入学をよりスムーズに進めるための特別連携協定として、 昨年度の神戸親和大学に続き、今年度は関西国際大学、園田学園女子大学と締結しまし た。これにより、入学金免除などの特典や、短大での既修得科目のスムーズな読み替え も可能になりました。

(4) 進路の状況 (2023 年 3 月 15 日現在)

①人間生活学科

卒業生37名中、進路決定は32名で、養護教諭講師・補助員など10名、医療事務6名、一般企業10名、進学6名、活動中2名、活動しない3名でした。

②幼児教育保育学科

卒業生 48 名人中、進路決定は 45 名で、幼稚園・保育園・こども園など保育職 37 名、施設 2 名、一般企業 2 名、進学 4 名、活動しない 3 名でした。

③専攻科健康教育専攻

専攻科修了(養護教諭 1 種免許状取得) 1 名は、養護教諭(講師) として就職しました。

4 専攻科生活福祉専攻

専攻科修了(介護福祉士受験資格取得)10名の就職状況は、高齢者施設6名、児童福祉施設1名、療育施設1名、一般企業2名でした。

4. 地域活動に関する報告

短期大学の大きな社会的使命の一つが地域貢献です。新型コロナウィルス感染症が 5 類に引き下げられ、ようやく教職員や学生によるボランティア活動も復活し、三田市との連携や地域の団体へのボランティア派遣など、以前のような学生・教職員による地域活動が戻ってきました。

- (1)三田市との連携
 - ①三田市の委託事業として「三田市子育て支援センター」の運営を継続しました。
 - ・相談事業 電話 1 件 来所 74 件 教員対応 7 件
 - ・子育てサークル支援 子育て応援団 親子のべ 687 名参加
 - 在宅乳幼児集団生活体験事業

みな・とっちひろば 親子のべ 5624 名参加、

短大教員のあいあい講座(月1回)、等

②「三田市民大学」の開催

生涯学習の場としても好評を得てきた市民大学ですが、開催を見送りました。

- ③三田市産農畜産物の魅力発信事業(7年目) 母子茶、ヤマフクモチに続き、今年度から黒枝豆のメニュー開発(1年目)
- ④三田市の給食メニュー開発(2023~2024年度)
- ⑤三田市民プールの壁画制作 夏に幼児教育保育学科学生と教員が壁画制作を行いました。
- ⑥「こうみん未来塾」アドバイザリー委託
- (2) 他機関との連携
 - ①三田西陵高等学校の2年生対象「探究学習」の保育分野を担当する大学として本学に

依頼があり、学科教員を派遣しました。

- ②兵庫県立人と自然の博物館との連携授業を実施しました。
- ③地域のさまざまな行事からの要請に応じ、学生ボランティアの派遣を行いました。

(3)大学独自の取り組み

地域の専門職ニーズに対応し、「保育士等キャリアアップ研修会」を今年度も開催しました。

丹波会場(3分野開催) 修了者72人、本学会場(4分野開催) 修了者258人

5. 教員の研究活動

2023年度の文部科学省科研費は「若手研究」の種目で、「疲労感の生成と疲労感によるパフォーマンス制御の神経メカニズムに関する研究」が1件採択され進行中です。

また学内科研費で申請され決定された研究は以下の通りです。

- ・「幼児の身体活動量が自律神経活動に与える影響」本学教員1名、学部研究者1名
- ・「『保育に関する授業』における高大連携事業のあり方の研究」本学教員2名、外部研究者2名
- ・「領域『表現』における造形表現に関する一考察」本学教員2名

6. 募集・広報活動に対する報告

2023 年度入試より、大学案内を一新しました。また冊子と連動したホームページのリニューアルを行いましたが、2023 年の初頭のトラブルにより開設が遅れ、学生募集にも大きな影響を与えました。その他、SNSなど新しい情報ツールにも教職員が取り組み、きめ細やかな情報発信を行いました。

進学説明会では短大教員が積極的に本学の魅力発信を行いました。また本学の強みとしての学園寮を最大限に打ち出した広報も行いました。

今後は、湊川の独自性をさらに整理し、「見える化」に重点を置き発信していくこととします。また養護教諭コースでは、看護科を有する高等学校との連携も積極的に行い、さらに強みをプラスしていく教育を打ち出すことを考えています。

三田松聖高等学校 2023 年度事業報告

1. 運営状況報告

2022(令和4)年度から新学習指導要領に基づく教育課程を展開するとともに新たに進学アスリートコースを設置しました。

募集定員は、進学アスリートコースと総合コーの2コース合計 180 名、従前設置の特別進学コース 30 名で1 学年合計 210 名です。

2024年1月時点の在籍数は1年生が231名、2年生が224名、3年生が220名の合計675名、そのうち男子が442名、女子が233名でした。入学した生徒が充実した学校生活を送り、卒業するまで高いモチベーションを維持できるよう、コースごとに独自のカリキュラムを設定しながら取り組んでいます。

2. 教育に対する活動報告

2021 年度入学(本年 2 月卒業)生から一人に 1 台の iPad を活用できるよう校内のインターネット環境を整備するとともに、教科ごとに研究授業を実施して指導法の改善につての教科会を行うなど、ICT 教育の充実を目指して積極的に取り組んでいます。

また、総合的な学習の時間を活用した本校独自の自己発見プログラムでは、年次ごとの到達目標を設定しながら、3年次には「クエストカップの全国大会」出場を目指して計画的に取り組むことで、表現力豊かなプレゼンテーションを行う能力を育成してきました。

この経験は、大学受験や就職時の面接に大きな力となって、生徒の進路実現にも大いに寄与しています。

3. 進路に関する報告

進路実績(2023(令和5)年度卒業生220名)

人数 割合 対昨年比

- (1) 4年制大学・・・94名(43% ↓3%)
- (2) 短期大学・・・19名(19% ↑2%)
- (3) 専門学校・・・・79名(36% ↑4%)
- (4) 就職・・・・・17名(8% 0%)
- (5) 就職未定・・・・ 6名(3% 0%)
- (6) 進路未定・・・・ 5名(2% ↓3%)

上記の結果から4年制大学への進学がやや減っているとともに、推薦(指定校を含む)で進学先を決めようとする傾向が強くなっており、一般入試にチャレンジする生徒が年々少なくなる傾向が伺えます。自己の可能性を最大限に発揮したうえでの進路実現に向けて、学年と進路指導部が一層連携を密にして取り組んでいきます。

4. 課外活動に関する報告

(1)運動部の主な成績

①女子バスケットボール部:県高校総体優勝、全国高校選手権(ウインターカップ) 県予選4連覇

県高校新人大会優勝

②男子バスケットボール部:県高校総体3位、全国高校選手権(ウインターカップ)県予選5位

県高校新人大会4位

③男子サッカー部:県高校総体へ、入18、全国高校選手権大会県予選5位

④水 泳 部:県高校総体 100m、200m バタ 2 位、近畿大会出場

⑤少 林 寺 拳 法 部:県高校新人大会2位、近畿大会・全国大会出場

(2) 文化部の主な成績

①吹 奏 楽 部:NHK 杯西阪神地区予選会銀賞

強化指定である野球部、女子バレーボール部、陸上競技部については、県大会における上位の成績は残せていませんが、各部員は日々の練習に真面目に取り組んでいるとともに、進学アスリートコースでの勉学にも真摯に取り組んでおり、各学年のリーダー的存在となってきました。

また、本校に部はありませんが、学外でトレーニングしているスピードスケートの 渕上(現3年生男子)は、ユースオリンピックで銅メダルを獲得するなど、世界を目指 せる選手として日本スケート連盟からの表彰も受けています。加えまして、馬術の松岡 (現3年女子)は、昨年の鹿児島国体で優勝しています。

5. 募集・広報活動に対する報告

2024 年度の志願者は少子化の影響もあり昨年比 41 名減の 1,886 名。専願者は昨年比 31 名減の 142 名。最終的に 2024(令和 6)年度の入学生は男子 161 名、女子 52 名の合計 213 名(専願 141 名、併願 72 名)であり、昨年度比は 31 名減となりました。

7月と8月の2回の学校見学会及び11月から12月にかけての5回の入学説明会の実施だけではなく、阪神、神戸、丹有地区に加え北番地域の各中学校を個別に訪問し、本校の魅力発信に努めてきました。

今後はホームページ上の広報媒体を活用した魅力発信に加え、県下3地区で開催される 兵庫県私学連合会合同学校説明会においても一層の広報活動を行っていきます。

6. その他の活動報告

地域に信頼される学校として、本庄地区の会合やイベントに積極的に参加しており、毎年7月に行われる「本庄夏祭り」に吹奏楽部、コーラス部が出演し、地域の方々との交流を続けています。また、本年1月1日に発生した能登半島地震の支援のため、三田市内の公立私立の高校と特別支援学校8校が合同で募金活動を実施し、日本赤十字社に総額約81万円を寄付しました。

湊川短期大学附属西舞子幼稚園 2023 年度事業報告

1. 運営状況報告

2023 年度から 1 歳児保育を開始し、定数の 5 人が年度当初から埋まりました。 1 ~ 2 歳児の入園希望者が今後も増加する見込みなので、保育内容の充実をより一層進めていきたいと考えます。

2. 教育・保育に対する活動報告

コロナ禍での制限、制約は解除され、人数制限のない行事やイベント等を再開しました。 その中で、幼児にとって今、何を育てることが必要なのかを考え、今までの行事もあり方や 内容などを見直し進めることができたと思います。様々な保育内容や取り組みの変化にも 保護者の協力と理解のもと無事一年を終了することができました。今後、少子化に拍車がか かり、神戸市垂水区では他園も園児減少の傾向にあります。保護者のニーズや少子化に向け て1歳児保育も始まり、次年度に向けての園児確保の工夫も進めていかなければなりませ ん。そのためにも園の職員体制をしっかり整え、安定した園運営と、さらに広い視野に立っ て本園の教育・保育に努めていきたいと思います。

3. 補助事業に対する報告

預かり保育、キンダーカウンセラー、感染症防止対策、特色教育、私立学校振興助成、保 育人材の確保・定着一時金等の補助金をいただき、活動に使用できました。

4. 募集・広報活動に対する報告

満2歳児以上未就園親子対象の幼児教室「つぼみ教室」は登録数が13組、満1歳児以上の未就園児親子対象の「すこやかひろば」は登録が32組、それぞれ満3歳児および3歳児の入園につながりました。

また、神幼研ホームページ園紹介内容の更新 PR 向上、幼稚園ホームページの更新充実と ブログ更新、お知らせを配信、おうちえん(アプリ)にて各クラスだより、保育の様子のド キュメンテーション、動画、給食献立などを配信し、保護者や外部の方へのお知らせに努め ました。

5. 職員研修・園内研究に対する報告

附属5園合同研修、県・神私幼連盟研究会では特別支援研修(2名)、専門研修(1名)、 主任研修(1名)、園長研修(1名)、私立幼稚園研修会・幼小連絡会(小学校長・幼稚園・ 保育園長)、垂水区公私立幼稚園研修会(2名)などに参加をしました。これらは対面での開催もあり、リモートでの研修もありました。

神戸市特別支援教育インクルーシブ教育相談員訪問観察指導(2回)、キンダーカウンセ

ラー訪問指導(6回)で情報共有と研修をしました。

6. その他の活動報告

明石市立大蔵中学校、神戸市立神陵台中学校、舞子中学校のトライやるウィークおよび 湊川短期大学、神戸女子短期大学、神戸元町こども専門学校、神戸こども総合専門学院の 保育・教育実習等を受け入れました。

また、交通安全教室(垂水警察署より来園) やサッカー体験教室も外部の方の協力でおこないました。

湊川短期大学附属神陵台幼稚園 2023 年度事業報告

1. 運営状況報告

幼稚園型の認定こども園となり、10年目を迎えます。満3歳児と3歳児は混合クラスで受け入れ、異年齢交流を図りながら、経験値を高めあうように努めました。感染症対策は昨年同様に管理し、子どもの育ちを守る園生活に留意し、保育の質を高める工夫をしました。

2. 教育・保育に対する活動報告

新型コロナ 5 類移行後は、行事なども保護者参加をある程度制限しながら、徐々に見直し を図り、夏まつりは数年ぶりに保護者も参加し賑やかな会となりました。

ホームページを活用し、ブログやインスタグラム、スマートフォンでも見ることのできる「おうちえん」を使った配信などで子どもたちの様子を保護者にお伝えしました。保育の様子をお手元のスマートフォンで見ていただいて好評を得ました。また、毎月のクラスだよりにも写真をたくさん掲載して、子どもたちの様子がよくわかるようにしました。

3. 補助事業に対する報告

預かり保育、キンダーカウンセラー、感染症防止、園特色教育、ICT化、2歳児子育て応援事業等の補助金を頂き活動に使用できました。

預かり保育は月曜日~土曜日の7時~19時まで利用していただきました。

4. 募集・広報活動に対する報告

在宅2歳児「いちご教室」(月2回)や、未就園児対象の「ふれあいひろば」(みんなの幼稚園事業・月2回)を予約制で実施し、3歳児入園につながりました。また、子育て世代にも見ていただき「ふれあいひろば」などの活動に興味をもっていただけるように、インスタグラムの更新回数を増やしています。

神戸市こども家庭局のホームページなどへの情報提供(預かり保育実施園一覧表)、広報誌「ちゃいるどの一と・神戸市垂水区版」に情報を掲載、地域コミュニティの会で園の紹介を行いました。

5. 職員研修・園内研究に対する報告

2023 年度は会場またはオンラインで研修を受講しました。神戸市私立幼稚園連盟主催新任研修・キャリアアップ研修、兵庫県私立幼稚園教員子育て支援研修、専門研修、特別支援研修、垂水区公私幼稚園合同研修、、附属5園研修などに参加しました。 園長は、兵庫県認定こども園園長研修にも参加しました。

行事ごとに計画の情報共有や反省会を持ち、それらを通して教員同士で話し合い改善策をまとめました。また、年間を通しての保育日誌に基づく保育内容の指導を行いました。

キンダーカウンセラーの訪問が年12回、神戸市特別支援教育インクルーシブ教育相談員訪問観察指導をしていただき、日々の保育に活かしていきました。

6. その他の活動報告

トライやるウィーク(2校から6名受け入れ)、湊川短期大学(1週間実習)、神戸女子大学、神戸女子短期大学の保育・教育実習等を受け入れました。

「湊川短大の学生と語る会」に1名参加しました。

年長組が神陵台中学校との交流体験活動に参加し交流を深めました。

垂水警察から警察官・交通指導員が来園し交通安全教室を行い、交通ルールや信号について、また命の大切さの話を聞いた後、横断歩道を描いた園庭に小さな信号機を設置し、実際に横断歩道を渡る歩行訓練を行いました。

スイミングスクールと提携継続し、家庭への支援と園の広報を両立しました。

湊川短期大学附属北摂第一幼稚園 2023 年度事業報告

1. 運営状況報告

2歳児の受け入れ人数を昨年から増加したことで、今年度も安定した人数が確保できました。年々、就労する保護者が増えているので、2号認定と3号認定の定員枠を超え受け入れるようにしたので、3歳児の入園児数を1クラス分確保できました。

2. 教育・保育に対する活動報告

行事に関しましては主要な行事は計画どおり全て実施できました。コロナウィルス感染症が5類に移行したため、運動会、誕生会を全学年一斉に行いました。通園バスの置き去り事故防止のため昨年3月に取り付けましたバス車内置き去り防止安全支援装置とともに、乗降園児の名前の点呼、2人以上で人数確認を行い、事故防止に心がけています。

本園の特色教育であるお茶のおけいこ、体育あそび、剣道あそびに加え ICT 教育にもとりくみました。

3. 補助事業に対する報告

預かり保育、子育て支援カウンセラー事業、運営改善事業、感染防止、特色教育推進事業 等の補助金をいただき、活動に使用できました。

4. 募集・広報活動に対する報告

未就園児対象の「あいあいルーム」は今年度登録が17人、うち16人が満3歳、3歳児入園につながりました。

広報活動としては、笑顔ですくすく SUN だっこ、ハニーFM、タウンライフ等に掲載をしました。また、園のインスタグラムも始めました。

5. 職員研修・園内研究に対する報告

教員新規採用研修、三田市研究部会、キャリアアップ研修、課題サポート研修、附属 5 園 研修などに参加しました。

園内研修は3ヵ月に1回行い、公開保育は11月28日に年少、年中クラスのビジョンサーキットトレーニング遊びを行いました。その遊びを年間通してぞうさんの足音の仁頃先生にご教示いただき3月に兵庫県私立幼稚園教員研究大会にて発表しました。また、他園の公開保育にも参加しました。

6. その他の活動報告

中学生のトライやるウィーク、県立北摂三田高校、湊川短期大学の保育・教育実習等を受け入れました。

武庫小学校との交流も作品展見学、音楽会の練習見学などしました。県立有馬高校との交流はとうもろこしの収穫体験をしました。また、JA 兵庫六甲三田営農センターふれあい農園の芋ほりや中内神営農組合の黒大豆枝豆さやもぎ体験なども地元の方々の協力でおこないました。

湊川短期大学附属北摂中央幼稚園 2023 年度事業報告

1. 運営状況報告

1号認定の3歳児入園数が年々減少しているので、今年度は満3歳児の受け入れを多くしました。未就園児の体験活動には多くの参加者があり、来年度入園につながる結果が出ました。ペアレントトレーニングや保護者向けの講習等も取り入れるように活動を実施しました。

2. 教育・保育に対する活動報告

行事に関しては昨年と同様に実施しました。コロナウイルス感染症が 5 類に移行したため、7月のプール参観を再開したり、年長組はお子様の誕生月に給食参観を復活させたりしました。通園バスの置き去り事故防止のため、昨年3月に取り付けましたバス車内置き去り防止安全支援装置とともに、乗降園児の名前の点呼、2人以上で人数確認を行い、事故防止に心がけています。

本園の特色教育であるお茶のおけいこ、体育あそび、ICT教育に加え、ストライダー演習を行いました。

3. 補助事業に対する報告

預かり保育、キンダーカウンセラー、感染症防止、高校生保育体験事業、特色教育等の補助金を頂き、活動に使用できました。

4. 募集・広報活動に対する報告

未就園児対象の「あいあいルーム」は今年度登録数が33人、うち20人が満3歳、3歳児入園につながりました。保護者対象の講演会「ペアレントトレーニング」をし、好評を得ました。広報活動としては、笑顔ですくすくSUNだっこ、ハニーFM、タウンライフ等に掲載をしました。園長は三田西陵高校学校評議員、三田市こども審議会委員、多世代交流館ふらっとの子育てすくすく口座講師を務めました。インスタグラムへの投稿回数を増やしたり、内容も工夫を凝らしたりして、フォロワーやリーチ数も上がってきています。

5. 職員研修・園内研究に対する報告

教員新規採用研修、子育て支援研修、三田市研究部会、キャリアップ研修、普通救命3 課題サポート研修、附属5園研修などに参加しました。

園内研修2か月に1回、公開保育は7月11日に年長児クラスを主に隈元君代先生にご 教示いただき、行いました。非常勤職員を対象としkJ法を使って園内研修を行いました。

園長は保育学会、SDオンラインセミナーにオンライン会議に出席しました。 他園の公開保育にも参加しました。

6. その他の活動報告

トライやるウィーク、三田西陵高校「子ども未来類型」、三田松聖高校「保育探究クラス」、三田祥雲館高校、湊川短期大学、大和大学の保育・教育実習等を受け入れました。

すずかけ台小学校との交流も図書館での読み聞かせ、マラソン大会の応援等、交流を深めました。三田松聖高校はクリスマス会、吹奏楽部、コーラス部によるクリスマスコンサートもありました。波豆川地区とは例年どおりに田植え、稲刈り、芋堀り、しめ縄作りなどで地元の方々の協力でおこないました。

湊川短期大学附属北摂学園幼稚園 2023 年度事業報告

1. 運営状況報告

創立30周年記念事業として外壁修繕工事、トイレの改修工事を行いました。ここ2~3年は3歳児~5歳児まで2クラス運営を確保できましたが、来年度からは満3歳児を受け入れ、保育需要に貢献したいと考えています。

2. 教育・保育に対する活動報告

新型コロナウィルスの感染症が5類感染症に移行し、これまで人数制限していた行事等も制限なく徐々に通常運営に近づけていく事ができました。また、11月には、たくさんのご来賓のご臨席を賜り、北摂学園幼稚園創立30周年式典を無事に執り行う事ができました。ご祝辞や励みのお言葉を頂戴し、より一層研鑽を積み、地域に根を張った信頼される幼稚園となるよう皆で力を合わせて一所懸命頑張ろうと気持ちを新たにいたしました。

昨年度同様、「こどもの健康と安全の確保」「保育の質の向上」「主要な行事の完全実施」の3つのことを柱に「心身ともにたくましく、やさしい心をもった子どもの育成」をめざして取り組みました。2 学期後半にインフルエンザが流行、3 学期前半に感染性胃腸炎が流行し学級閉鎖、園閉鎖を余儀なくされたましたが、感染拡大防止の徹底した衛生管理を続け、早い段階で収束へ向かうことができました。

3. 補助事業に対する報告

運営改善事業、乳幼児子育で応援事業 預かり保育、延長保育事業、ICT 化支援事業物価 高騰による就学前施設への臨時的運営支援事業、 子育で支援カウンセラー事業、感染拡大 防止対策事業、特色教育推進事業等の補助金を頂き、活動に使用できました。

4. 募集・広報活動に対する報告

未就園児対象の「あいあいルーム」は今年度登録数が20人で毎年定員に達しており、安定しております。ここからも3歳児入園に繋がっております。広報活動としては、笑顔ですくすくSUNだっこ、ハニーFM、タウンライフ等に掲載をしました。園のインスタグラムも始めました。

5. 職員研修・園内研究に対する報告

三田市研究部会、キャリアップ研修、普通救命、 保育課題サポート研修、附属 5 園研修などに参加しました。

公開保育は12月7日に全クラスの音楽会遊びを公開しました。他園の公開保育にも参加しました。

6. その他の活動報告

トライやるウィーク、三田西陵高校「子ども未来類型」、湊川短期大学、保育・教育実習等を受け入れました。また、預かり保育時間を利用して、三田祥雲館高校「ESS部」の英語遊びや、「家庭科部」の保育体験等も受け入れました。

学園小学校運動会の練習時に園児が応援参加をしました。学園地域の夏祭りにも園職員が出店参加しました。

湊川短期大学附属キッズポート保育園 2023 年度事業報告

1. 運営状況報告

○歳児の4月入園希望者が減る傾向があるため、1、2歳児の受け入れを多くしました。 2学期以降は○歳児も入所し始め、安定した運営ができました。

保育の可視化を保護者や入園希望者に通知する媒体として「インスタグラム」の運用をし、 毎日更新するように努めました。

2. 教育・保育に対する活動報告

行事については、本園の特色教育である、お茶のお稽古(5歳)、体育あそび(3・4・5歳)、 音楽あそび(4・5歳)をはじめとし、例年通りに実施することができました。その中でもコロナウイルス感染症の5類移行に伴い、年長児のデイキャンプをお泊り保育に変更したり、 年長児の誕生会参観(誕生会~給食までを参観)を復活させたりしました。コロナ禍に導入した動画配信「おうちえん」は継続して行うことで、子どもたちの園生活の様子をタイムリーに見ていただくことができ、保護者の方にも大変喜んでいただいています。

保育内容については、「子どもが主体的に考え行動する力を育てる保育」を継続して取り組んでいます。乳児クラスの育児担当制の充実や、幼児クラスでの子どもたちが主体となり見通しをもって生活しながら、様々な行事を進め、達成していくことを目標とした保育に努めました。また、子どもの安心・安全確保対策として、3月より登降園システムを導入しました。

3. 補助事業に対する報告

乳幼児子育で応援事業の補助金を頂き、未就園児親子参加の子育でステーションの活動 に使用できました。

4. 募集・広報活動に対する報告

広報活動の一環として本園を知っていただくため、保育内容のインスタグラムへの投稿を継続して行っています。また、園長は多世代交流館ふらっとでの「子育てすくすく相談~ 集団生活に入るまでに身につけたいこと~」の講師を務めました。

5. 職員研修・園内研究に対する報告

園内研修として、乳児保育研修、発達に課題がある園児についての対応研修を行いました。 園外研修については NPO 神戸コダーイ芸術教育研究所による乳児保育、わらべうたのリモート研修、保育課題サポート研修、救急救命講習会、市内幼稚園合同研修会、給食施設協議会相互ネットワーク研修、キャリアアップ研修(保護者支援・子育て支援、乳児保育、食物アレルギー対応、障がい児保育)に参加し学びを深めることができました。 新しい取り組みとして市内認可保育園3園(よこやま保・こばと保・キッズポート)合同で公開保育を実施し、保育の検討会を行いました。

6. その他の活動報告

トライやるウィーク(けやき台中学校、ゆりのき台中学校、神戸北中学校)、三田西陵 高校「子ども未来類型」、三田松聖高校「保育探求クラス」、篠山鳳鳴高校「保育コー ス」、湊川短期大学、武庫川女子大学、神戸親和大学、保育・教育実習等を受け入れまし た。

けやき台中校区の保幼小中連携推進として、すずかけ台小学校との運動会や音楽会の練習風景見学(4・5歳児)やマラソン大会の応援(3・4・5歳児)、小学校探検(5歳児)として5年生による読み聞かせや図書室利用体験等の交流を行うことができました。また、けやき台中学校生が実施の服のカプロジェクトに協力をしました。

中央幼稚園で実施された、三田松聖高校吹奏楽部、コーラス部によるクリスマスコンサートにぽるとこども園と共に参加し、迫力ある演奏を直に見聞きする体験ができました。

湊川短期大学附属ぽるとこども園 2023 年度事業報告

1. 運営状況報告

三田市内の小規模事業所はO歳児保育料が保護者負担となり、入園希望者が伸び悩む時代ですが、本園は定員数を確保できました。連携園が附属園の北摂中央幼稚園・キッズポート保育園で普段から施設利用をしたり、引継ぎがしっかりできたりすることが保護者に好評で本園の強みだと感じています。

2. 教育・保育に対する活動報告

大きな行事としては親子運動会を行いました。コロナウイルス感染症が 5 類に移行した 為、人数制限をとりやめ行うことができました。

また、乳児としては珍しい外部講師による運動遊びを取り入れ子ども達も自信をもち、楽しく運動遊びをすることができました。その一部を運動会で保護者の方に見て頂ける機会を持つこともでき、好評でした。

コロナウイルス感染症やインフルエンザ、胃腸風邪等様々な感染症が流行してしまった 年になりましたが、怪我をすることは少なく、日本スポーツ振興センターにかかる怪我も起 こらず1年を終えることができました。

3. 補助事業に対する報告

補助事業としては延長保育のみです。延長保育を利用する園児は年々減っていますが臨 時延長保育は定期的に利用があり補助事業としては成り立っています。

4. 募集・広報活動に対する報告

入園の為の見学者数は年々減っていますが、見学に来られた時には丁寧な説明を心がけ、 特に働く保護者には連絡帳アプリで連絡をとりやすい事や日々の荷物の少なさ、運動遊び をしていること、担当制で丁寧な保育、等々で入りたいと思われるようしっかりアピールす るようにしています。

また、インスタグラムで日々の様子を発信することで園の様子をみることができる良機会になっていると思います。実際に見学に来られた方も「インスタグラムはされていますか?」と聞かれることが増えています。これからは投稿数を増やしていければと思います。

5. 職員研修・園内研究に対する報告

キャリアアップ研修、普通救命皿 に参加しました。 園内研修(担当制について)行いました。

6. その他の活動報告

三田松聖高校、湊川短期大学の実習を受け入れました。キッズポート保育園とは2歳児交流をおこない、保育担当制についてのアドバイスを頂いています。

中央幼稚園にも毎日のように遊びに行き、夏には水遊びや、遊戯室を借りて運動遊びをしています。また、クリスマスコンサート等、乳児でも参加することができる催しには声をかけてもらい、こども達も幼稚園へいくことを楽しみにしています。

3 財務の概要

学校法人 湊川相野学園

◇ 計算書類の読み方 ◇

学校会計の計算書類は、一会計期間における資金の収入及び支出の流れを明らかにする資金収支計算書、一会計期間の経営状態を明らかにした事業活動収支計算書及び、一定時点の財政状況を示した貸借対照表があります。

資金収支計算書は、その年度の教育・研究諸活動に対応する資金の使途(資金支出)とこれに対する資金の調達(資金収入)のすべてを明らかにしたものです。通常の研究教育に関わる収入・支出とともに、施設の建設や借入金等も含んだ全ての資金を伴う収入・支出が掲載されております。また、平成27年度より、活動区分資金収支計算書の作成が義務付けられました。活動区分は、教育活動・施設整備活動・その他の活動に区分され、学校にどういう収入がありこれをどう使っているか、また、資金繰りの健全性があるかを表しています。

事業活動収支計算では、教育活動収支と教育活動外収支及び特別収支に分かれております。教育活動における収支差額を教育収支差額といい、教育活動外収支までを含めた収支差額を経常収支差額といいます。さらに、特別収支差額も含めた収支差額が基本金組入前当年度収支差額となります。これらは、バランスの均衡状態を明らかにすることと、経営成績を明示することを目的としています。もし、このバランスがとれず支出超過(赤字)ということになれば、健全な財政状態とはいえません。赤字解消に努力しなければ、教育・研究活動に支障をきたすことになりかねません。

貸借対照表は通常の企業会計とは異なり固定性配列法で表示しております。固定性配列法とは、配列を資産・負債の換金性の面からとらえ、換金性が低い、すなわち固定性の高い項目の順に並べる方法です。この配列法は公益事業、鉱山業など固定資産の比重の高い企業の設備資金の分析に有用であるとされています。

基本金組入れは、学校がその諸活動の計画に基づき必要な資産を継続的に保持することを要求されていることから、基本金対象資産として定められた資産相当額は、明確に区分し、事業活動支出に充てるべきでないという学校法人会計の基本的な考え方に基づく会計処理です。

平成27年度会計基準の改正では、以前のように、帰属収入から基本金組入額を控除して消費収入を算出するのではなく、基本金組入前当年度収支差額がわかりやすい計算方式となっています。

なお、基本金および基本金の対象となる資産は、具体的に次のものをいいます。

① 第1号基本金

施設・設備などの固定資産(図書を含む)の取得額

② 第2号基本金

将来の施設取得等のために収受した寄付金等を、あらかじめ計画的に積み立て る金銭等資産の額

③ 第3号基本金

奨学金等の基金として保持し運用する金銭等資産の額

④ 第4号基本金

恒常的に保持すべき資金(消費支出の1カ月分)

以上のように、基本金には、必ず対応する資産がありますが、基本金自体は何らの資産ではありません。基本金は、学校が継続して維持すべき資産を概念的に金額で表した規模ということになります。

財務報告 2023年度

●資金収支計算書●事業活動収支計算書●貸借対照表

●活動区分資金収支計算書(千円単位四捨五入のため差異あり)

学校法人 湊川相野学園

<u>資金収支計算書</u> 2023年4月1日から2024年3月31日まで

(単位 千円)

	-L.I 45				- -	· · ·	-
	支出の部				収入の部		
科目	予算	決算	差異	科目	予 算	決算	差異
人 件 費 支 出	1,478,059	1,485,841	△ 7,782	学生生徒等納付金収入	609,079	587,368	21,711
教育研究経費支出	404,568	378,800	25,769	手数料収入	43,125	43,487	△ 362
管理経費支出	319,610	324,060	△ 4,450	寄付金収入	7,901	9,326	△ 1,426
借入金等利息支出	1,379	1,379	0	補助金収入	1,211,111	1,344,839	△ 133,728
借入金等返済支出	19,440	19,440	0	資 産 運 用 収 入 資 産 売 却 収 入	30,001	38,007	△ 8,006
施設関係支出	2,841	2,841	0	資 産 売 却 収 入	100,000	100,000	0
施設関係支出 設備関係支出	8,009	10,615	△ 2,606	事業収入	90,500	118,949	△ 28,448
資 産 運 用 支 出	100,000	150,070	△ 50,070	雑 収 入	127,309	106,639	20,670
その他の支出	531,511	568,303	△ 36,792	借入金等収入	0	0	0
予 備 費	0	0	0	前 受 金 収 入	103,107	119,462	△ 16,355
資 金 支 出 調 整 勘 定	△ 123,701	△ 127,433	3,732	その他の収入	523,461	570,900	△ 47,439
次年度繰越支払資金	1,598,668	1,712,359	△ 113,691	資 金 収 入 調 整 勘 定	△ 226,213	△ 233,705	7,492
				前年度繰越支払資金	1,721,003	1,721,003	0
支出の部合計	4,340,384	4,526,274	△ 185,890	収入の部合計	4,340,384	4,526,274	△ 185,890

事業活動収支計算書

2023年4月1日から2024年3月31日まで

(単位 千円)

						1年	<u> 1位 十円)</u>
	支出の部				収入の部		
科 目	予 算	決 算	差異	科目	予 算	決 算	差異
人 件 費 教育研究経費 管理経費 管理経費 徴収不能引当金繰入額	1,478,059	1,484,664	△ 6,605	学生生徒等納付金	609,079	587,368	21,711
教 育 研 究 経 費	596,521	570,027	26,494	事 数 料	43,125	43,487	△ 362
管理経費	333,581	338,096	△ 4,516	寄 付 金	7,901	9,326	△ 1,426
徴収不能引当金繰入額	0	0	0	寄 付 金 補 助 金 事 業 収 入	1,211,111	1,344,839	△ 133,728
				事業収入	90,500	118,949	△ 28,448
				雑 収 入	127,309	106,639	20,670
教育活動収支差額	△ 319,136	△ 182,180	△ 136,956				
借入金等利息	1,379	1,379	0	受 取 利 息・配 当 金	30,001	38,007	△ 8,006
その他の教育活動外収	0	0	0	その他の教育活動外収	0	0	0
教育活動外収支差額	28,622	36,629	△ 8,006				
資 産 処 分 差 額	0	374	△ 374	資 産 処 分 差 額 その他の特別収入	0	0	0
その他の特別支出	1,737	1,733	4	その他の特別収入	0	0	0
特別収支差額	1,737	△ 2,107	3,844				
支出の部合計	2,411,277	2,396,274	15,003	収入の部合計	2,119,026	2,248,615	△ 129,589
予 備 費			0				
基本金組入前当年度収支差額	△ 292,251	△ 147,659	△ 144,592				
基本金組入額合計	△ 31,214	△ 85,992	54,778		_		
当年度収支差額	△ 323,465	△ 233,651	△ 89,814				
前年度繰越収支差額	△ 1,059,947	△ 1,059,947	0				
基本金取崩額	0	1,060	△ 1,060				
翌年度繰越消費収入超過額	△ 1,383,412	△ 1,292,537	△ 90,874				

賃借対照表

2024年3月31日

(単位 千円)

						<u> </u>						
	資産の部											
	科	目		本年度末	前年度末	増減						
固	定	資	産	7,738,803	7,892,649	△ 153,845						
(1)	有 形	固定	資 産	5,217,355	5,409,655	△ 192,300						
(2)	その他	の固定	資 産	2,521,449	2,482,994	38,455						
流	動	資	産	1,831,703	1,856,421	△ 24,718						
流合			計	9,570,506	9,749,069	△ 178,563						
				•	•							

	負債の部																
科					目	本	年	度	末	詗	年	度	末	増			減
固		定	負		債		4	28,	472		4	49,0	089		Δ	20,6	17
固流		動			債		3	09,	840		3	20,	128		Δ	10,2	87
第	1	号	基	本	金		9,6	63,	731		9,6	28,	300			34,9	31
第第条	2	号	基	本	金		2	88,	000		2	38,0	000			50,0	00
第	4	号	基	本	金		1	73,	000		1	73,0	000				0
繰	越	収	支	差	額	4	1,2	92,	537	Q	1,0	59,9	947		\triangle 2	232,5	90
合					計		9,5	70,	506		9,7	49,0	069		Δ 1	78,5	63

<u>活動区分資金収支計算書</u>

2023年4月1日から2024年3月31日まで

千円)

	(単位 十円)
教育活動による	る資金収支
項目	金額
教育活動資金収入計	2,210,608
教育活動資金支出計	2,186,968
差引	23,639
調整勘定等	478
教育活動資金収支差額	24,117
施設整備等活動に	よる資金収支
項目	金額
施設整備等活動資金収入計	0
施設整備等活動資金支出計	63,456
差引	△ 63,456
調整勘定等	△ 3,096
施設設備等活動資金収支差額	△ 66,552
その他活動によ	る資金収支
項目	金額
その他活動資金収入計	584,482
その他活動資金支出計	550,748
差引	33,735
調整勘定等	55
施設設備等活動資金収支差額	33,790
支払資金の増減額	△ 8,644
前年度繰越支払資金	1,721,003
翌年度繰越支払資金	1,712,359

資金収支計算書	2019±	年度		2020)年度		2021:	年度		2022	年度		単位 千円 2023年度			
	短大268名 高校89 名 保育所100名	0名 幼稚		短大241名 高校74 保育所95名	14名 幼稚	園984名		₹700名 育所100名	幼稚園 3	短大211名 高校705名 幼稚園 899名 保育所97名			短大198名 高校697名 幼稚園869 名 保育所93名			
大科目	金額	比率	備考	金額	比率	備考	金額	比率	備考	金額	比率	備考	金額	比率	備考	
学生生徒納付金収入	839,314	10. 7%		679,686	11. 6%		641,251	12. 9%		598,842	13. 3%		587,368	13.0%		
手数料収入	38,569	0. 5%		42,995	0. 7%		42,358	0.9%		43,039	1.0%		43,487	1.0%		
寄付金収入	43,732	0. 6%		6,407	0. 1%		17,379	0.3%		6,264	0. 1%		9,326	0. 2%		
補助金収入	1,220,909	15. 5%		1,298,099	22. 2%		1,312,807	26. 4%		1,332,687	29. 5%		1,344,839	29. 7%		
資産運用収入	31,188	0. 4%		24,651	0. 4%		28,406	0.6%		38,634	0. 9%		38,007	0.8%		
資産売却収入	1,854,048	23. 5%		717,286	12. 3%		300,050	6.0%		131,923	2. 9%		100,000	2. 2%		
事業収入	102,004	1.3%		84,315	1.4%		96,554	1.9%		110,129	2. 4%		118,949	2. 6%		
雑収入	156,118	2. 0%		40,139	0. 7%		122,225	2.5%		143,436	3. 2%		106,639	2. 4%		
借入金等収入	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	0. 0%		0	0.0%		
前受金収入	151,915	1.9%		161,699	2. 8%		126,882	2.6%		125,783	2. 8%		119,462	2. 6%		
その他の収入	2,173,141	27. 6%		1,347,844	23. 1%		717,220	14.4%		486,197	10. 8%		570,900	12.6%		
資金収入調整勘定	△ 322,042	-4.1%		△ 193,339	-3.3%		△ 270,969	-5. 5%		△ 251,308	-5. 6%		△ 233,705	-5. 2%		
前年度繰越支払資金	1,587,980	20. 2%		1,625,839	27. 9%		1,834,727	36. 9%		1,746,260	38. 7%		1,721,003	38. 0%		
資金収入合計	7, 876, 876	100.0%		5, 835, 619	100.0%		4, 968, 890	100.0%		4, 511, 887	100.0%		4, 526, 274	100.0%		
人件費	1,620,596	20.6%		1,439,807	24. 7%		1,495,253	30. 1%		1,511,575	33. 5%		1,485,841	32. 8%		
教育研究経費支出	342,034	4. 3%		323,695	5. 5%		403,029	8. 1%		360,987	8. 0%		378,800	8. 4%		
管理経費支出	281,663	3.6%		298,342	5. 1%		277,615	5. 6%		310,198	6. 9%		324,060	7. 2%		
借入金等利息支出	1,812	0.0%		1,704	0.0%		1,596	0.0%		1,487	0.0%		1,379	0.0%		
借入金等返済支出	19,460	0. 2%		19,440	0.3%		19,440	0.4%		19,440	0. 4%		19,440	0. 4%		
施設関係支出	28,855	0.4%		106,260	1.8%		11,633	0. 2%		5,040	0. 1%		2,841	0. 1%		
設備関係支出	15,307	0. 2%		13,575	0. 2%		30,125	0.6%		17,628	0. 4%		10,615	0. 2%		
資産運用支出	1,976,189	25. 1%		598,142	10. 2%		582,895	11. 7%		160,071	3. 5%		150,070	3.3%		
その他の支出	2,137,961	27. 1%		1,260,956	21.6%		554,899	11. 2%		547,748	12. 1%		568,303	12.6%		
資金支出調整勘定	△ 172,840	-2. 2%		△ 61,030	-1.0%		△ 153,853	-3. 1%		△ 143,288	-3. 2%		△ 127,433	-2.8%		
次年度繰越支払資金	1,625,839	20.6%		1,834,727	31.4%		1,746,260	35. 1%		1,721,003	38. 1%		1,712,359	37. 8%		
資金支出合計	7, 876, 876	100.0%		5, 835, 619	100.0%		4, 968, 890	100.0%		4, 511, 887	100.0%		4, 526, 274	100.0%		

8

事業活動収支計算書	2019	年度	2020	年度	2021	年度	2022	年度	2023年度		
	短大268名 高校8 名 保育所100名	90名 幼稚園99	9 短大241名 高校 984名 保育所95	744名 幼稚園 名	短大240名 高校 942名 保育所10	700名 幼稚園 0名	短大211名 高校7 名 保育所97名	05名 幼稚園899	短大198名 高校6 869名 保育所933		功稚園
大科目	金額	比率 備者	金額	比率 備考	金額	比率 備考	金額	比率 備考	金額	比率	備考
学生生徒納付金	839, 314	35. 2%	679, 686	31.6%	641, 251	28. 7%	598, 842	26. 8%	587, 368	26.6%	
手数料	38, 569	1.6%	42, 995	2. 0%	42, 358	1. 9%	43, 039	1. 9%	43, 487	2.0%	
寄付金	43, 732	1.8%	6, 407	0. 3%	17, 379	0. 8%	6, 264	0. 3%	9, 326	0.4%	
補助金	1, 215, 351	50.9%	1, 298, 099	60. 3%	1, 312, 807	58. 8%	1, 332, 487	59.6%	1, 344, 839	60.8%	
事業収入	102, 004	4. 3%	84, 315	3.9%	96, 554	4. 3%	110, 129	4. 9%	118, 949	5. 4%	
雑収入	147, 618	6. 2%	40, 139	1.9%	122, 225	5. 5%	143, 200	6. 4%	106, 639	4. 8%	
教育活動収入計	2, 386, 587	100.0%	2, 151, 640	100.0%	2, 232, 574	100.0%	2, 233, 962	100.0%	2, 210, 608	100.0%	
人件費	1, 620, 774	67. 9%	1, 450, 064	67. 4%	1, 499, 583	67. 2%	1, 518, 895	68.0%	1, 484, 664	67. 2%	
(教育研究経費支出)	(276, 469)	11.6%	(243, 275)	11.3%	(342, 860)	15. 4%	(300, 796)	13.5%	(323, 576)	14.6%	
(奨学費支出)	(65, 565)	2. 7%	(80, 420)	3. 7%	(60, 169)	2. 7%	(60, 191)	2. 7%	(55, 224)	2. 5%	
(減価償却額)	(195, 406)	8. 2%	(197, 646)	9. 2%	(195, 131)	8. 7%	(191, 195)	8. 6%	(191, 228)	8. 7%	
教育研究経費 合計	537, 440	22. 5%	521, 341	24. 2%	598, 160	26. 8%	552, 182	24. 7%	570, 027	25. 8%	
(管理経費支出)	(281, 123)	11. 8%	(257, 945)	12.0%	(277, 200)	12. 4%	(282, 206)	12.6%	(322, 327)	14.6%	
(減価償却額)	(19, 009)	0.8%	(17, 819)	0.8%	(17, 852)	0. 8%	(17, 010)	0. 8%	(15, 769)	0. 7%	
管理経費 合計	300, 132	12.6%	275, 764	12.8%	295, 052	13. 2%	299, 216	13. 4%	338, 096	15. 3%	
徴収不能引当金繰入額	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
教育活動支出計	2, 458, 345	103.0%	2, 247, 169	104. 4%	2, 392, 795	107. 2%	2, 370, 292	106. 1%	_, ,	108. 2%	
教育活動収文差額	△71, 758	-3.0%	△95, 529	-4. 4%	△160, 221	-7. 2%	△136, 330	-6. 1%	△182, 180	-8. 2%	
受取利息・配当金	31, 188	1. 3%	24, 651	1.1%	28, 406	1. 3%	38, 634	1. 7%	38, 007	1. 7%	
その他の教育活動外収入	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0. 0%	0	0.0%	
教育活動外収入計	31, 188	1. 3%	24, 651	1.1%	28, 406	1. 3%	38, 634	1. 7%	38, 007	1. 7%	
借入金等利息	1, 812	0. 1%	1, 704	0.1%	1, 596	0.1%	1, 487	0. 1%	1, 379	0.1%	
その他の教育活動外支出	0	0.0%	0	0.0%	0	0. 0%	0	0.0%	0	0.0%	
教育活動外支出計	1, 812	0. 1%	1, 704	0.1%	1, 596	0. 1%	1, 487	0. 1%	1, 379	0.1%	
教育活動外収支差額	29, 376	1. 2%	22, 947	1.1%	26, 811	1. 2%	37, 147	1. 7%	36, 629	1. 7%	
経常収支差額	△42, 382	-1.8%	△72, 582	-3.4%	△133, 410	-6.0%	△99, 183	-4. 4%	△145, 552	-6.6%	
資産売却差額	16, 842	0. 7%	10, 713	0. 5%	300	0.0%	12, 118	0. 5%	0	0.0%	
その他の特別収入	8, 761	0.4%	1, 353	0.1%	0	0.0%	436	0. 0%	0	0.0%	
特別収入計	25, 603	1. 1%	12, 066	0.6%	300	0.0%	12, 553	0. 6%	0	0.0%	
資産処分差額	29, 635	1. 2%	1, 690	0.1%	141	0.0%	4, 248	0. 2%	374	0.0%	
その他の特別支出	605	0.0%	40, 397	1.9%	415	0.0%	27, 992	1.3%	1, 733	0. 1%	
特別支出計	30, 240	1.3%	42, 087	2.0%	556	0.0%	32, 240	1.4%	2, 107	0. 1%	
特別収支差額	△4, 637	-0. 2%	△30, 021	-1.4%	△256	0.0%	△19, 687	-0.9%	△2, 107	-0.1%	
基本金組入前当年度収支差額	△47, 019	-2.0%	△102, 602	-4. 8%	△133, 666	-6.0%	△118, 870	-5. 3%	△147, 659	-6. 7%	
基本金組入額合計 当年度収支差額	△148, 959 △195, 979	-6. 2% -8. 2%	△203, 174 △305, 776	-9. 4% -14. 2%	△121, 456 △255, 123	-5. 4% -11. 4%	△101, 402 △220, 272	-4. 5% -9. 9%	△85, 992 △233, 651 -	−3. 9% −10. 6%	
前年度繰越収支差額	△224, 292		△420, 270		△626, 046		△861, 169		△1, 059, 947		
基本金取崩額			100, 000		20, 000		21, 494		1, 060		
翌年度繰越収支差額	△420, 270		△626, 046		△861, 169		△1, 059, 947		△1, 292, 537		

[※]各比率は教育活動収入に対する比率。

監査報告書

学校法人 湊川相野学園 理 事 会 御中 評議員会 御中

学校法人 湊川相野学園

監事 下山 隆一郎

監事 木寅 文雄

私たちは、学校法人湊川相野学園の監事として、私立学校法第37条3項に基づく監査報告を行うため、学校法人湊川相野学園寄附行為第17条の規定に従い、令和4年度(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)における計算書類(資金収支計算書、活動区分資金収支計算書、事業活動収支計算書、貸借対照表並びに附属明細表)、学園の業務若しくは財産の状況、及び理事の業務執行の状況について監査を行いました。

私たちは監査を行うにあたり、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事から業務の報告を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧するなど、必要と思われる監査手続を実施しました。

監査の結果、私たちは学校法人湊川相野学園の業務に関する決定及び執行は適切であり、事業報告書、財産目録及び計算書類は会計諸帳簿の記載と合致し、法人の収支及び財産の状況を正しく示しており、学校法人湊川相野学園の業務若しくは財産の状況又は理事の業務執行の状況に関し、不正の行為又は法令若しくは寄附行為に違反する重大な事実はないものと認められました。